



JMS 多用途透析装置についてのご案内

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は弊社製品に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、JMS多用途透析装置の安全性向上を目的にソフトウェアの改良及び取扱説明書等の改訂を実施いたしましたので、ご案内申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

概要

1. ソフトウェアの改良

従来、プライミング時のリークチェック（NG時及びリークチェック自体）は任意でスキップが可能でしたが、安全性向上を目的にスキップ不可とし、以下のとおり変更いたします。

- (1) 操作パネルに表示される「スキップ」スイッチは、リークチェック中は表示されません。
- (2) 以下のリークチェックが正常終了していない場合、脱血・運転開始に移行できません。
 - ① 補充液ラインランプ装着確認<静脈側工程>
 - ② 血液回路リークチェック<両側工程>
 - ③ 補充液ポートリークチェック<両側工程>
 - ④ 圧モニタライン装着確認<静脈側工程>

※各リークチェックの実施は、プライミング方法、運転モードの設定により、異なります。

詳細は取扱説明書をご参照ください。

- (3) 内部設定でリークチェックを「無」に設定可能でしたが、設定できません。

2. プライミング時の両側工程逆濾過量等の（最小設定値）の追加記載

適切にリークチェックを実施するため、取扱説明書にプライミング時の両側工程逆濾過量等の最小設定値の記載を以下のとおり追加いたします。

取扱説明書 第3章 各種内部設定 3.3.3 プライミングの設定

青字が追加箇所

3.3.3.1 逆濾過自動（オーバーフロー）	両側工程逆濾過量	両側工程時に逆濾過する透析液量です。【連続】に設定すると、両側工程を動作し続けます。 ※「両側時B P 正回転量」+500mL 以上に設定してください。それ未満だとリークチェックが実施されません。
3.3.3.2 逆濾過自動（シングルパス）	両側工程逆濾過量	両側工程時に逆濾過する透析液量です。【連続】に設定すると、両側工程を動作し続けます ※1000mL 以上に設定してください。それ未満だとリークチェックが実施されません。
3.3.3.3 オンライン自動（オーバーフロー）	両側工程補充液量	両側工程時にオンライン補充液でプライミングする量です。【連続】に設定すると、両側工程を動作し続けます。 ※500mL 以上に設定してください。それ未満だとリークチェックが実施されません。
3.3.3.4 オンライン自動（シングルパス）	両側工程補充液量	両側工程時にオンライン補充液でプライミングする量です。【連続】に設定すると、両側工程を動作し続けます。 ※1000mL 以上に設定してください。それ未満だとリークチェックが実施されません。

また、取扱説明書及びユーザズマニュアルは、上記に加え、注意事項の追加等の改訂もいたしました。詳細は別紙の取扱説明書及びユーザズマニュアルの追補版をご参照ください。

対象製品

販売名	医療機器承認番号
JMS透析用コンソール GC-X01	22900BZX00114000

以上

製造販売業者

株式会社ジェイ・エム・エス

お問い合わせ先

サージカル&セラピービジネスユニット 血液浄化部

TEL 03-6372-9120